

# アクアポット 4号

## 底面給水タイプ・バレル鉢 (観葉植物共通)

### ポットが水やりをしてくれます

グリーンが植えられた鉢の底についている給水ひもが、ポットに溜めた水を吸い上げて、適度な水分を補給します。



※商品の一例です

## 管理方法

### ■置き場所

風通しのよい明るい室内。(レースのカーテン越し程度の明るさ)

※強い光にあてると葉が茶色くやけてしまう場合がありますので、直射日光があたる場所はさけてください。

※冷暖房の風が直接あたる場所はさけてください。

### ■水やり

#### 基本的管理

植物のふちに着いている取っ手(①)を持ち上げて、植物を引き上げます。

植物を引き上げた状態で、ポット内に給水を行います。(②)

水の量は、深さ2cm(内鉢の底が水に浸からない水位)くらいが目安です。

給水ヒモがポット内できちんと垂れ下がるように、植物をセットします。

定期的にポット内を確認し、水がなくなっていたら適宜補給します。

冬期は1週間に1回程度、夏期は3~4日に1回程度が目安です。

※上記は目安となります。環境や季節、植物の種類によって変化しますので、ポット内を確認して水を与えてください。

※「ペペロミア イザベラ」、「ペペロミア ロタンディフォーリア」「ペペロミア セルペンス」「ホヤ カルノーサ」は比較的乾燥を好みます。ポット内の水がなくなっても、すぐには給水せず、土の表面が乾いてきてから、再び上記の目安の水量を給水をしてください。

#### もっと元気に育てるために

普段は【基本的管理】の方法で水やりをしても、時々、土の上から水をたっぷり与えてください。(③)

底面給水方式の水やりを長く行っていると、土の中に老廃物がたまり易くなります。土の上から水を与えることで、その老廃物を流し出すことができます。

土が完全に乾燥した場合、底面給水方式では水を吸い上げにくくなる場合があります。この場合も、同様に土の上から水やりをし、土を湿らせてください。再び底面給水方式で水を吸い上げるようになります。

※土の上から水やりをした際の、ポット内にたまった水は一度捨てていただき、新しい水をためるようにしてください。その際は「基本的管理」より少なめの水の量(深さ1cmくらい)を注いでください。



株式会社良品計画 [www.muji.net](http://www.muji.net)  
 お客様室電話 0120-14-6404  
 平日10:00~21:00/土・日・祝日10:00~18:00  
 (年末年始を除く)

Flower  
**MUJI**